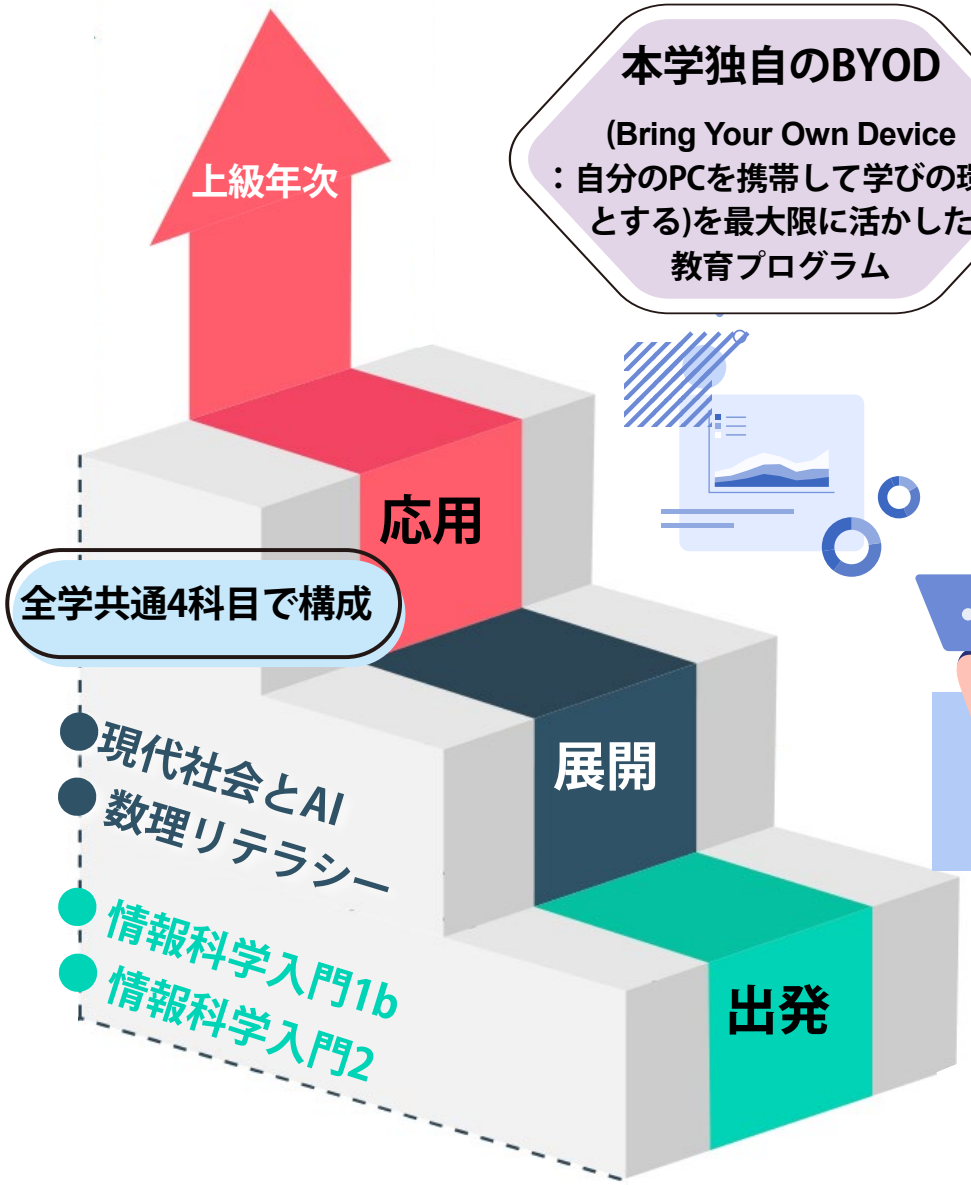
# 清泉女子大学データサイエンス・AI教育プログラム＝Seisen MDASH カリキュラムにおける概要と考え方

清泉女子大学
Seisen University




**本学独自のBYOD**

(Bring Your Own Device
：自分のPCを携帯して学びの環境とする)を最大限に活かした教育プログラム

## 応用

社会で活かせるデータサイエンス・AIの発想とスキルを、様々な学びで活用します。

## 展開

社会を読み解き、社会と自分の関係を考え、自分の興味関心とデータサイエンス・AIをつなげます。

## 出発

学びを実感できる実習中心科目で、データ操作やプログラミングの学習環境を整えます。

### 上級年次

専門・資格・教養科目を学ぶ際、データサイエンス・AIに関するリテラシーを発揮できることを目指す。

### 現代社会とAI

本学で学べる学術分野の中から、特に言語、文学、文化史等の分野におけるデータ・AI利活用の姿を学び検討していく。

### 数理リテラシー

AIの知の特性と制約、プログラミング体験を通してアルゴリズムとハードウェア構成の基礎を学ぶ。
データサイエンス、AIの社会における利活用とその課題、問題解決を考察する。

### 情報科学入門1b

実社会で活用される統計データを用い、プレゼンテーションを行うことで正しく参照して解釈するスキルを身につける。

### 情報科学入門2

自分のPC環境を安全に整えることを通して、個人情報の保護や情報管理、セキュリティの考え方と具体的な方法を学ぶ。
また、データサイエンス・AIの利活用が生活にどのような変化をもたらすかを知り、安全・快適に過ごすための条件を考察する。